

第二次千曲市総合計画 前期基本計画の検証について

1. 検証について

第二次千曲市総合計画は、平成 29 年度（2017 年度）から令和 8 年度（2026 年度）までの 10 年間の基本構想のもと、前期基本計画は平成 29 年度（2017 年度）から令和 3 年度（2021 年度）までの 5 年間の計画期間であり、本年度が計画期間の最終年度となることから検証を実施しました。

検証作業は、指標をまとめた「成果指標評価表」と、基本目標や施策をまとめた「施策別検証表」を用いて、所管課において、数値目標の達成状況、取り組み状況や成果、次期計画への展望等について整理しました。

2. 「成果指標評価表」について

「成果指標評価表」では、各施策で定めた数値目標について現状（評価値）を計測し、目標値の達成状況を、次の 3 段階（○，△，×）で判定し、達成、非達成理由を記載しています。

【数値目標の判定】	
○	目標値を上回り達成している
△	目標値には至らないが基準値を超えている
×	目標値に至らず、基準値を下回っている

3. 「施策別検証表」について

「施策別検証表」では、各施策の実施成果、次期計画への方向性及び課題を整理しました。

（1）実施成果

所管課において具体的施策ごと実施成果を確認し、下記のとおり評価をしました。

施策評価	評価内容
a	期待した成果を得た。
b	概ね半分以上の成果を得た。
c	わずかな成果しか得られなかった。
d	実施できなかった。又は、実施しなかった。 (又は期待した成果が全く得られなかった。)

また、評価の判定結果を次の配点に換算し、施策の内容、施策の項目、達成方針、基本目標ごとに具体的施策1項目当たりの点数を算出し評価しました。

配点	点数	評価	評価内容
a=4	3.1~4.0	a	期待した成果を得た。
b=3	2.1~3.0	b	概ね半分以上の成果を得た。
c=2	1.1~2.0	c	わずかな成果しか得られなかった。
d=1	~1.0	d	実施できなかった。又は、実施しなかった。 (又は期待した成果が全く得られなかった。)

《例》

基本目標1「千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち」

1-1-1の「時代に対応した土地利用を図る」

について、ここには具体的施策のb評価が2項目、c評価が3項目の計5項目があります。点数の合計は12点で、1項目当たりの点数は2.4点のため、1-1-1の評価はbとなります。(同様に、達成方針1-1は2.8点でb、基本目標1は2.9点でbとなります。)

1千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち		b
1-1【都市基盤】交流を活発にする都市空間を整備する		b
1-1-1時代に対応した土地利用を図る		b
1-1-2高速交通網を有効に活用する		c
1-1-3広域的な道路網を整備する		a
1-1-4良好な都市基盤を整備する		b
1-1-5地域公共交通の利便性を向上させる		b

(2) 次期計画への方向性及び課題

実施してきた各施策について、第三次総合計画への方向性を所管課において下記のとおり判定し、課題を整理しました。

次期計画への方向性	
継続	今後も効果を維持したいもの
見直し	拡充・縮小を含め再検討が必要なもの
廃止	効果が期待できず、終了する(した)もの
完了	目指してきた効果を得て終了するもの